



# えんじゅ

春日市立春日小学校  
校長室便り No.8  
令和3年9月30日  
文責：校長 福島

## あいさつで実りの秋を



秋を感じさせるかわいいカードでしょう！

今、学校では「あいさついっぱい大作戦」を行っています。教師がこのカードを持っていて、  
★明るい声で ★相手の目を見て ★笑顔で ★進んで自分から

4つの観点を満たす、すてきなあいさつができている子供に名前を書いて渡しています。各学級にあいさつの木があり、もらったカードをあいさつの木に貼りためていきます。

春日小の子供たちはよくあいさつをします。この取組を始めて明らかに子供たちはあいさつをより意識するようになりました。学校外から来られる方たちも「子供たち、よくあいさつをしますね」と言ってくれます。

昨日のことです。私が階段で出会った3年生3人のあいさつが素晴らしかったので、「すてきな挨拶をありがとうございます。カードをあげましょう。」とカードを取り出し名前を書いていました。それに気づいた周りの子供たちもちろん「校長先生、こんにちは。」ととびきり元気な挨拶をしてくれます。名前を書いてカードを渡すときに顔を上げると、廊下には30人ほどの列ができていました。

これは困ったなあ…。「ごめんね。今日はカードこれだけしか持っていないんです。みんなすばらしいあいさつでしたよ。また今度ね。」と言いました。「えー！」という子もおらず、「わかりました。」と気持ちよく返してくれます。こんな対応ができるのがかすがっ子のすてきなところですよ。

子供たちはカードをもらうのを楽しみにしています。校長先生からもらうカードは「レアカード」といったところでしょうか。私を見かけるとみんなとびっきりのあいさつをしてくれるので、私もどこでカードを渡すか、悩むところです。

カードはあくまでもきっかけですが、朝のエアタッチの時のあいさつも今まで以上に気持ちよくなりました。この取組で子供たちが改めてあいさつや、人とかかわる気持ちよさや温かさを感じてくれるといいなと思っています。

「あいさついっぱい大作戦」は、10月15日までの取組です。ぜひご家庭でも気持ちのいいあいさつを意識してみてください。